

8月30日：外国人投資家は売り越すも、VN指数は続伸

主力株が堅調に推移し、ベトナム市場は続伸した。その一方で外国人投資家は引き続き両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越した。

ホーチミン市場のVN指数は1.14%（14.91ポイント）高の1,328.14ポイントで取引を終えた。同指数は先週1.22%下げている。

騰落別では333銘柄が上昇し、64銘柄が下落、34銘柄は変わらずだった。

出来高は高水準で、売買高が6億7,650万株超、売買代金が21兆3,000億ドン（9億4,179万米ドル）となった。

先週下落した銀行株は早々に株価を回復。さらに多くの大型株に買いが入ったことも追い風となり、VN指数は上昇した。

堅調な動きとなったが、SSI証券のアナリストは「VN指数は1,340ポイント付近の上値抵抗線に向かっており、直近で売りが出る可能性がある。短期的な下落トレンドが続いている」と注意を払う。

VN30指数は0.88%高の1,431.05ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、20銘柄が上昇、3銘柄のみ下落した。1銘柄は変わらずだった。

銀行株はマーケットの上昇を牽引した。値上がり寄与度上位5銘柄のうち、4銘柄が銀行株だった。vietstock.vnのデータによれば、ヴィエティンバンク（CTG）は+3.69%と上昇率トップとなった。ベトコムバンク（VCB）は+1.53%とそれに続いた。

残りの3銘柄であるホアファットグループ（HPG）+2.31%、テクコムバンク（TCB）+2.39%、ベトナム投資開発銀行（BID）も+1.94%とそれぞれ買われた。

不動産、公益、情報通信、小売関連も堅調で、マーケットの上昇を支えた。

その一方で、午後の取引に素材セクターの大型銘柄の一角が売られた。マサングループ（MSN）-2.43%、サイゴンビール・アルコール飲料（SAB）-0.88%と軟調だった。

ビンググループ (VIC) も 0.74%下げた。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.74%高の 341.3 ポイントだった。

売買高が約 1 億 4,440 万株、売買代金は 2 兆 8,000 億ドンとなった。

一方で外国人投資家は引き続き両市場 (ホーチミン、ハノイ市場) で合わせて 4,083 億 6,000 万ドンを売り越した。そのうちホーチミン市場で 3,923 億ドンを、ハノイ市場で 160 億 6,000 万ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。